



ひいらぎ

平成31年度垂水市立柞原小学校 学校だより
 校訓 自ら学ぶ子 やさしい子 元気な子
 キャッチフレーズ 笑顔があふれ 会話の弾む学校
 平成31年4月発行

希望と躍動の平成31年度がスタート！

校長 仲村 智博

新学期を迎え、校庭の花々も咲き誇り、新鮮な雰囲気の中で平成31年度がスタートしました。学級数は、昨年度と同じ5学級で、4人の職員が転入となりました。

本年度も柞原小の栄えある伝統を引き継いでいき、創立（明治11年）以来培ってきた学校（142年）や地域の伝統と特性を踏まえ、さらなる家庭・地域社会との連携、信頼、協調をもとに、新たな校風の創造をめざしていきます。合わせて、新しい時代に向けて、「生きる力」を備えた人づくり、文化づくりをめざす教育を推進していきたいと思えます。静かで落ち着いた教育環境のもと、11人の全職員が力を合わせて、柞原の子どものために全力で教育活動に取り組んでまいります。

また、8日には、5名の元気な新1年生が入学し、また、1名の転入生を迎え、児童数は昨年度より3名増え、22人となりました。始業式や入学式では、新しい担任や新1年生との出会いを通して、希望と期待に胸ふくらませながらのスタートとなりました。入学式では、保護者や来賓の方、地域の方にも多数参加いただき、厳粛な中にも和やかに、滞りなく挙行できましたことを感謝いたします。ありがとうございました。



2～6年生の歓迎のことは

平成31年度学校経営計画

<教育目標>

『ふるさと柞原を愛し、
心豊かでたくましく生きる子どもの育成』

<校訓>

『自ら学ぶ子 やさしい子 元気な子』
 『伝統を生かした 知・徳・体の調和のとれた 児童の育成』

<教育課題>

『伝統を生かした 知・徳・体の調和のとれた 児童の育成』

<教育理念>

『学び高め合う教育』
 『人権尊重を基盤とした思いやりの教育』

<キャッチフレーズ>

『笑顔があふれ、会話の弾む学校』

新学期が始まって一週間経ちました。子どもたちの笑い声が聞こえ、元気な姿が見られます。集団登校や下校では、高学年児童が1年生の手を優しく引いて周囲の様子を確認しながら登校してくる姿が見られます。大変微笑ましく思います。また、保護者や地域の方の見守りもあり、さらに柞原の地域の力や良き伝統を感じているところです。

保護者や地域の皆様に学校教育へのご理解とご協力をいただきながら、職員一丸となって柞原の子どもの育てていきます。本年度もご協力をよろしくお願いたします。

平成31年度 職員紹介

校長	仲村 智博	1年担任	川畑 麻井
教頭	枝迫 大明	2年担任	上段 やよい
養護教諭	皆倉 しのぶ	3・4年担任	追立 大輔
事務職員	上村 容子	5・6年担任	森脇 健郎
学校主事補	迫田 恵	あおぞら学級担任	川端 悠加
学校司書補	池松 奏		

元気いっぱい食べています！

始業式の翌日の9日（火）から、給食が始まりました。1年生にとっては、初めての給食、2年生以上にとっては、久しぶりの給食でした。

1年生も、上級生に交じって、給食をしっかりと食べることができました。

本校では、給食の際に、全校児童がランチルームに集まり、食べています。食べている時には、学年を超えて交流することができ、小規模校ならではのアットホームな雰囲気にあふれています。



給食2日目の様子

標準学力検査（NRT）を実施しました！

全学年を対象として、NRTを実施しました。この検査は、前学年での学力の実態を把握し、これからの1年間の指導のための資料にも役立ちます。

どれだけ前学年の学習内容を理解できているかを見取ることができる検査です。検査中の様子を見てみると、「あっ、習った。」「あれ？どうだったかな。」と必死で思い出したり考えたりする姿が見られました。

大隅地区では、「よか問」や「終末ベーシック」への取組が進められ、本校でも、子どもたちが進んで「よか問」に取り組めるように工夫をしています。学習内容の確かな理解と定着を目指し、本校でも授業の充実を進めています。

5月の主な行事

日	曜日	行事等
9	木	スケッチ大会
14	火	スケッチ大会予備日
15	水	避難訓練（地震・津波） 尿検査（2次、1回目）、歯科検診
16	木	交通安全街頭キャンペーン（道の駅、9:30～） 尿検査（2次、2回目）、眼科検診
17	金	春の一日遠足（1年～4年）
21	火	交通安全教室（午後）
22	水	移動図書
23	木	尿検査（2次、3回目）、耳鼻科検診 家庭教育学級開講式
24	金	児童総会
29	水	五校合同修学旅行（～30日、5・6年）
31	金	五校合同修学旅行休養措置日（5・6年） 五校合同集合学習（1～4年、境小学校）



